

[専門教育科目/公衆衛生看護学]

科目名	ナンバリング	区分(必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
公衆衛生看護支援論	NSP33_009	選択	2	3	前期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
山崎 洋子 他	301	y.yamazaki	月曜日 12:10~13:00		
授業の目的・概要	地域住民の健康を保持増進するための公衆衛生看護をライフサイクルや症状別に分類し、その特徴と看護方法を法令や制度、社会資源、諸理論と関連させながら遠隔授業等で学修する。				
学習上の助言	あらゆるライフステージにおける住民の健康を守る保健活動についての基本的知識をよく確認しておく。				
教科書	・最新公衆衛生看護学 第3版 総論、各論1、各論2/編:宮崎美砂子、北山三津子/日本看護協会出版/2019 [3冊指定]				
参考書	・公衆衛生看護学第2版/編:上野昌江、和泉京子/中央法規出版/2016 ・標準保健師講座 対象別公衆衛生看護活動 医学書院 ・標準保健師講座 公衆衛生看護技術 医学書院 ・看護業務要覧/日本看護協会出版会/2017				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	各ライフサイクル別の公衆衛生看護活動の内容とその方法を理解し、保健師の役割を説明できる	NS(1)~(5)			
②	難病など健康課題別の公衆衛生看護活動の内容とその方法を理解し、保健師の役割を説明できる	NS(1)~(5)			
③	産業保健、学校保健分野の看護活動の展開方法を理解し、説明できる	NS(1)~(5)			
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間(時間)		
1	母子保健活動と保健師活動 (母子保健体制、母子保健計画、虐待対策、子育て支援)	対面授業	健やか親子21について検索し、まとめる。	4	
2			日本における虐待対策について検索し、まとめる。	4	
3	学校保健活動の展開方法	対面授業	学校保健についての特徴を整理する。	4	
4	健康づくり(成人保健活動)と保健師活動 健康日本21、データヘルス計画	対面授業	健康日本21、データヘルス計画について検索しまとめる。	4	
5	生活習慣病対策と保健師活動 特定健診・保健指導、がん対策	対面授業	市町村の生活習慣病対策についてまとめる。	4	
6	職域保健(産業保健)と保健師活動 メンタルヘルス、生活習慣病対策、地域職域連携	対面授業	概論IIで示した産業保健についての知識を整理する。	4	
7	高齢者保健福祉活動と保健師活動 介護保険施策、介護予防事業、地域包括ケアシステム、認知症対策	対面授業	市町村の高齢者保健福祉施策についてまとめる。	8	
8					
9	障がい者(児)保健福祉活動と保健師活動 (発達障害児を含む)	対面授業	市町村の障がい児・者の施策についてまとめる。	4	
10	難病保健福祉活動と保健師活動 小児慢性特定疾患、特定疾患	対面授業	都道府県の難病施策についてまとめる。	4	
11	精神保健福祉活動と保健師活動	対面授業	地域で暮らす精神障害者に対する施策についてまとめる。	4	
12	感染症保健福祉活動と保健師活動 感染症法による対応、感染症予防対策	対面授業	感染症に対する施策についてまとめる。	8	
13				感染症保健福祉活動と保健師活動 結核対策、エイズ、国際感染症	
14	災害保健活動と保健師活動	対面授業	東日本大震災時の保健師活動についてまとめる。	4	
15	公衆衛生看護活動の展開 活動領域別の保健師活動	対面授業	まとめ	4	
試	定期試験				

[専門教育科目/公衆衛生看護学]

総合評価割合(%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		70	20	0	0	10	100
総合力指標	知識・技術力	30	10	0	0	0	40
	思考・推論・創造する力	30	10	0	0	0	40
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	10	10
問題を発見・解決する力		10	0	0	0	0	10
評価のポイント							
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点				フィードバックの方法	
試験	①	✓	定期試験：筆記試験とする。また、問題は保健師国家試験範囲を含む。				メールで回答の解説を送付する。
	②	✓					
	③	✓					
レポート	①	✓	課題に対して適切に回答できることが必要である。				法律や施策について講義のなかで振り返る。
	②	✓					
	③	✓					
成果発表	①						
	②						
	③						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
その他	①	✓	出席日数と課題提出等総合的に評価する。出席日数と日々の受講態度、演習等を総合的に評価する。				問題が生じた場合は、個別に面接を行う。
	②	✓					
	③	✓					
備 考							
<p>担当教員：◎山崎 洋子、望月 宗一郎、渡邊 美樹、伊丹 幸子</p> <p>教員の実務経験：各担当教員はそれぞれ保健師として保健所、市町村に勤務。</p> <p>実践的授業の内容：保健所・市町村における行政保健師活動の実務経験を元に内容を構築し、公衆衛生看護について理解を深める。教員の経験からさまざまな事例を取り上げ、教科書と比較しながら学習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎回対面授業に出席し、積極的な態度で授業に臨むことを重んじる。原則として理由のない欠席はしないよう心がけること。 ・学生の理解度に応じ、対面授業の速度や順番を調整する可能性がある。 ・大学から示されている感染対策および教員が示す授業方法を遵守すること。問題がある場合は面接授業の参加は認めない。 ・状況により、Teamsを使った同双方向型授業も実施することがあるため、通信容量無制限のWifi環境を推奨する。 ・今後、新型コロナウイルス感染症の状況により、シラバス内容が一部変更となる可能性がある。 <p>・本科目は、保健師課程選抜者のみ履修可能である。</p>							